

令和6年1月29日開催 第4回「とみやわくわくミーティング」資料



# 「我がまちの地域福祉を考える」

～みんなで地域を守り育み 支えあうまちづくり～



富谷市保健福祉部 長寿福祉課



# 「地域福祉」について

「福祉」とは“しあわせ”という意味を持つ「福」と“さいわい”という意味を持つ「祉」が組み合わされた“幸せ”を意味する言葉です。

例えば、生活に困っている人に手を差し伸べることや、援助するといった直接的なことだけではなく“すべての人”に等しくもたらされるべき“幸せ”を表しており、

「**ふ**だんの **く**らしを **し**あわせに」することが「福祉」の大きな意味です。

「誰もが安心して幸せに暮らせる地域」であるためには、地域で困っている人の問題を「自分のこと」として考え、一人ひとりができることを探し、お互いに助け合いながら地域を創っていく「**地域共生社会**」の実現を目指していくことが大切です。

富谷市では、この地域共生社会を実現するために、「みんなで地域を守り育み支え合うまちづくり」を基本理念とした「地域福祉計画」を策定しており、様々な分野・立場から福祉の視点を取り入れた「地域づくり」「地域福祉」の取り組みを進めています。

(地域福祉計画の概要は、別紙パンフレットを参照)

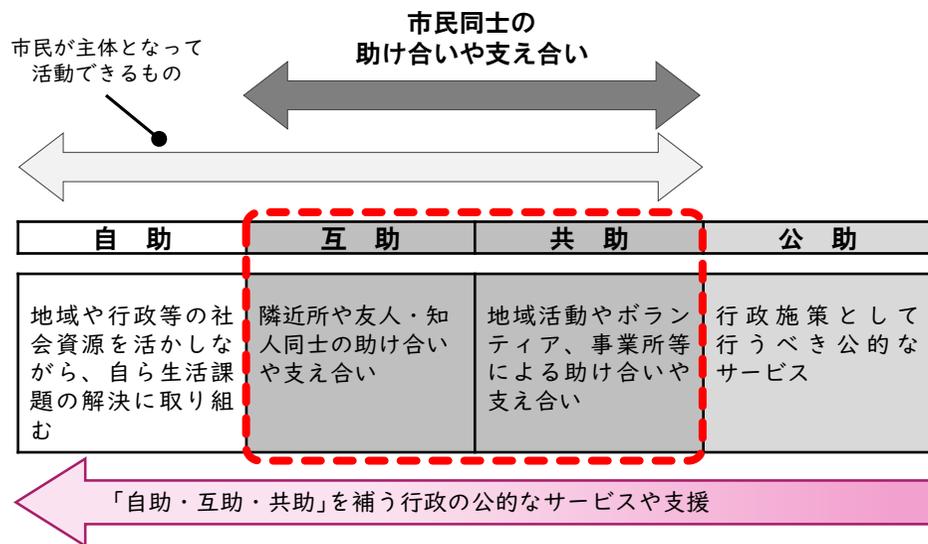


富谷市 公式キャラクター  
ブルベリッ娘とブルピヨ



地域福祉計画  
富谷市ホームページ

# 「地域福祉」って何をすればいいの？



地域の中での  
住民同士の助け合いや支え合い  
(互助・共助)  
が大切ピョ！

「地域福祉」を進めていくためには、住民・福祉関係団体・社会福祉協議会・行政などが、それぞれの役割を果たしながら、お互いに力を合わせる関係をつくる必要があります。

私たちを取り巻く社会情勢は、少子高齢化が進み、見守りが必要な認知症高齢者や身寄りのない高齢者世帯のほか、近所づきあいの希薄化や地域の担い手の減少といった様々な課題が見えてきています。

このようななかで、「誰もが住み慣れた地域で暮らし続ける」ためには、行政のサービスだけでは難しく、地域の中での助け合いや支え合い「互助・共助」の視点が大切です。

互助・共助の取り組み例

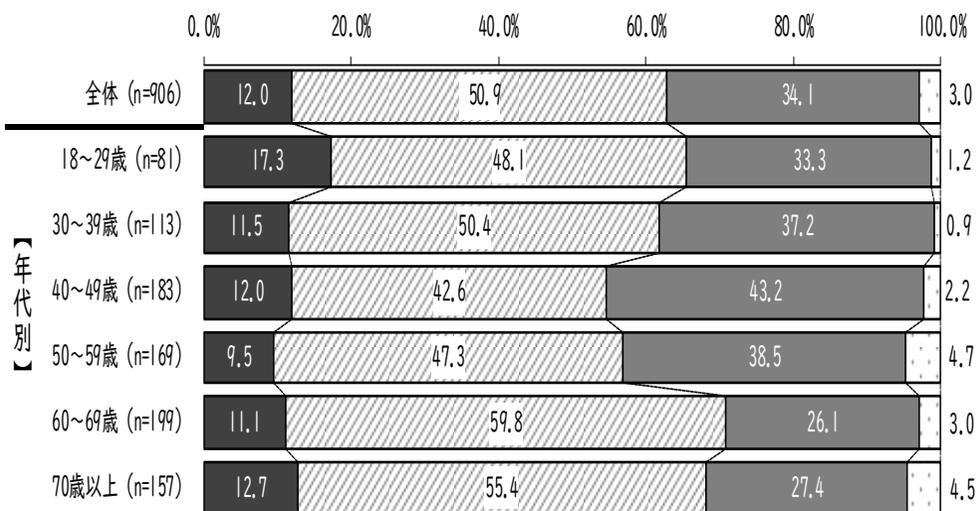
- 日頃のあいさつ
- 声かけ・見守り
- 生活支援
- 地域活動等への参加・交流

# 「地域福祉」に関するイメージ



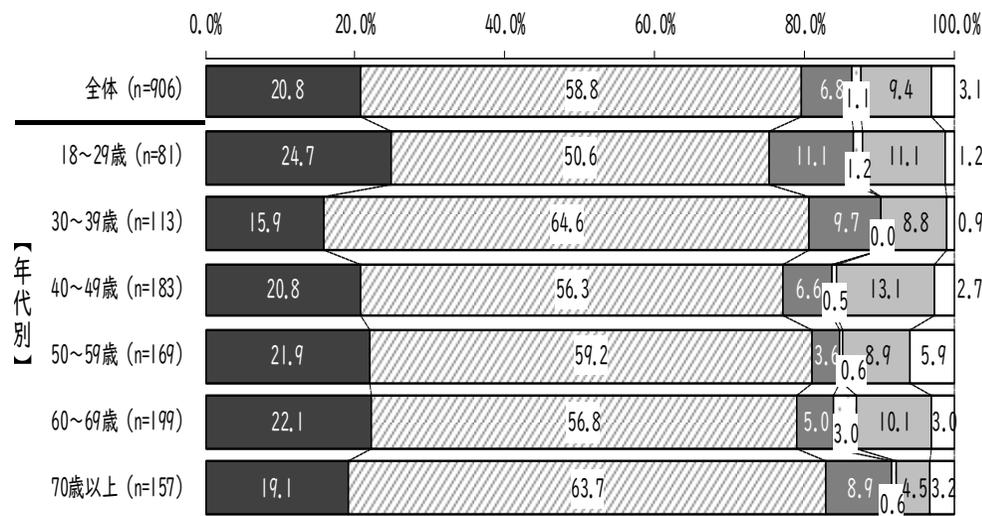
「地域福祉計画」の策定時に、市内全域の18歳以上男女2000人にアンケート調査を実施しました。  
【一部抜粋】

【地域福祉の認知度】



■ 内容まで知っていた □ 聞いたことはあるが、内容までは知らなかった ■ 知らなかった □ 不明・無回答

【市民による自主的な助け合い、支え合いの必要性】



■ とても必要だと思う □ 必要だと思う ■ あまり必要だと思わない □ 必要だと思わない □ わからない □ 不明・無回答



「地域福祉」を聞いたことがある人は大勢いるものの、「内容までは知らなかった」という割合が高く、「知らなかった」と答えた人を含めて考えると、認知度が十分とは言えないピヨ。  
一方で、自主的な助け合い、支え合いへの意識が高いことから、地域福祉計画では、「ともに学び、ともに活かす」を基本目標として、「地域福祉への理解促進」を重点施策の1つに、研修や講座、学校等での福祉教育にも取り組みながら、将来の地域福祉の担い手を育成していくことが大切だと考えているピヨ！



# 皆さんの考えを共有しましょう！

皆さん自身が地域を支える一員として、「やってみたい」、「これなら出来る」と思える地域活動やボランティア活動について、どのようなものがあるか話し合ってみましょう。



実際に地域で取り組まれている活動でも、「地域福祉」の話を聞いて、やってみたいとイメージした活動でも大丈夫ピョ！  
どうしてその活動を選んだのか、理由も一緒に教えて欲しいピョ！



## ミーティングで話し合うテーマ

誰もが地域福祉を支える担い手として役割をもち活躍するためには、どのような「学習の機会」や「福祉体験」の場があると良いか皆さんで話し合いましょう！

「地域福祉」に対する理解を広げていくには、子どもの頃から福祉への意識を育むため、「学校等での福祉教育の充実」の取組みが重要であると考えられているピョ！

障がいのある方・介護が必要な方・精神的に不安を抱える方・子育て中の方等が地域で安心して暮らしていけるように、一人ひとりの特性や大変さを理解しながら、自然に助け合うことができる人になるためには、どのような学習や体験の場があれば活かせると思うか、みんなの目線で感じたことを話して欲しいピョ！



# 参考「地域共生社会」について



「地域共生社会」とは、制度や分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会を指しています。

